

特集

## 第21回『農』絵画コンクール開催

■園芸施設共済

雪害対策はできていますか。

■収入保険

野菜価格安定制度との  
同時利用期間が延長されました。



新春を迎えて

## 農業共済・収入保険の普及と定着に

### 全力を挙げて取り組む



兵庫県農業共済組合  
組合長理事 吉本 知之

に猛威をふるい続けて2年が過ぎようとしています。外出自粛や営業自粛により経済的に大きな打撃を受けられた方々には心よりお見舞い申し上げます。

また、昨年も地震、台風、集中豪雨等により全国各地で農業関連被害が多発しました。

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

平素は、NOSAIの事業運営に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症が世界各地

改めて、国の農業災害対策の基幹的役割を担う農業保険制度の必要性と重要性を強く感じたところです。

「備えあれば憂いなし」の農業生産体制の構築を目標に、多くの農業者の方々に、農業共済・収入保険のいづれかに加入していただくことが大切です。安心して農業にお取り組みいただけるよう役職員一同、両制度の普及と定着に全力を挙げて取り組んでまいりますので、本年も引き続きご支援ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

県内の大部分の地域では、建物農機具共済の契約更新時期になります。生活の基盤である建物や農作業に欠かせない農機具の災害・事故に備えて、十分な補償額でのご加入をお願い申し上げますとともに、皆様方の益々のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



第21回

# 「農」絵画コンクールを 実施しました

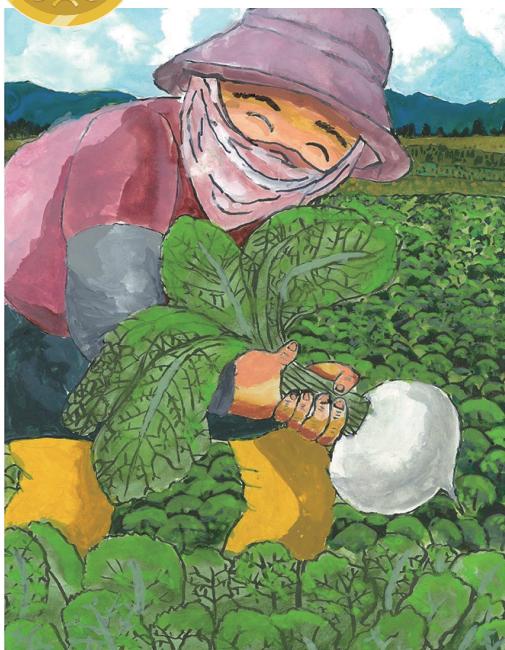
主催：兵庫県農業共済組合

後援：兵庫県・兵庫県教育委員会

『農』絵画コンクールは、自然とのふれあいを通じて、農業の大切さを実感してもらうことを目的に、県内の小学3年生を対象として毎年実施しています。本年度は、357校から風景画の部3169点、人物画の部1120点の計4289点のご応募をいただきました。

兵庫県  
知事賞

人物画の部



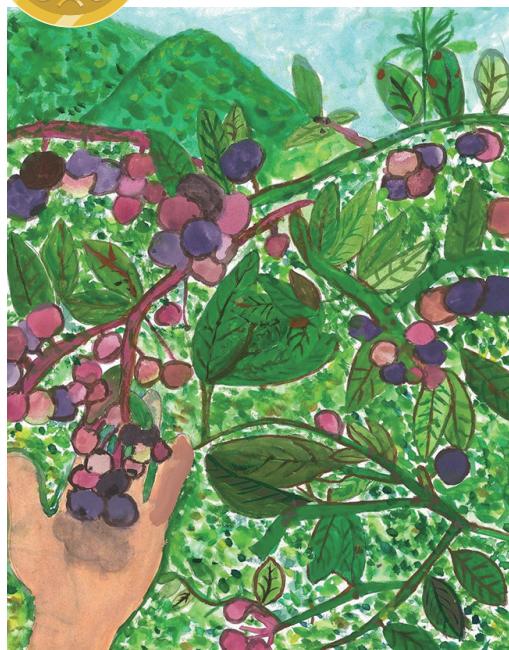
「ぼくと、おじいちゃんのかぶ」  
浦野 咲眞さん

講評

色彩の美しさ、構図の良さ、人物やカブ畑の描写、どれをとっても完成度の高いすばらしい作品です。遠景の山や白い雲が広がりのある世界を表現し、風景がとても魅力的だと思いました。

兵庫県  
知事賞

風景画の部



「わたしのおいしいブルーベリー」  
坂本 蕉さん

講評

たわわに実ったブルーベリーのおいしさ！熟し具合の違いも、きれいな色でていねいに描かれています。小さな手の位置も効果的で、見る人を幸せにするすばらしい作品です。



永田萌先生の講評を聞く受賞者のみなさん  
ました。

11月28日に、神戸市の農業共済会館にて表彰式を開催しました。表彰式には、8名の受賞者が審査委員長の永田萌先生から表彰状を受け取りました。

受賞した22点の作品  
は、組合ホームページ  
に掲載しています。

# 我がまちの自慢



地域の農地は地域の住民で守ろうと、2008年に設立された「門村集落営農組合」。10年ほど前からは近隣の集落と共に、美しい景観づくりと循環型農業に取り組んでいます。水稻のほか、そばや菜種、麦などを栽培し、近くの牧場の、牛ふん堆肥を活用した土づくりで、安心安全な農作物の生産に努めています。

また、「ひょうご安心ブランド」に認定された多可町・西脇市の道の駅直売所で販売されています。

多可町菜の花エコプロジェクト  
<http://www.takacho-nanohana.com/>



こちらでお買い求めいただけます♪

- ・多可町・西脇市の道の駅
- ・JA直売所
- ・多可町菜の花エコプロジェクト  
<http://www.takacho-nanohana.com/>

に力を入れています。  
組合長の杉原さんは、「メンバーの高齢化や後継者不足など課題はあるが、これからも自分たちの手でこの農地を守っていきたい」と話してくれました。

## 多可町

### 「なたねの菜っちゃん」「もち麦うどん」

門村集落営農組合



「自慢の農作物からできた商品を皆さんにお届けしたいです」と杉原組合長（左）。

宍粟市千種町の「いまい農場」で養鶏を営んでいる今井ひさ代さん。「いまい農場」では、約1000羽のニワトリを平飼いで飼育しています。そこで産まれる卵を使用し、娘の椿美木子さんと一緒に「いまい農場のプリン」を作っています。

ニワトリは、広々とした鶏舎で千種町のきれいな水と地元産の米・ぬか・黒大豆などを発酵させたエサを食べて育てられます。

そんなニワトリの有精卵をたっぷり使用したこのプリンは、とろつとした食感が特徴。新鮮な卵と国産100%の材料で仕上げられており、無添加で安心安全。舌ざわりが良く、卵の濃厚なうまみを味わうことができます。



こちらでお買い求めいただけます♪

- ・道の駅播磨いちのみや
- ・道の駅みなみ波賀
- ・きてーな宍粟（姫路）
- ・好きや de 西播磨（神戸）

## 宍粟市千種町

### 「いまい農場のプリン」

「いまい農場」  
今井 ひさ代さん



「卵の良さを引き出すべく試行錯誤を重ねました」と今井さん（左）と椿さん。

## ひょうご各地から自慢の逸品と生産者を紹介します。

丹波篠山市で栽培される「丹波篠山黒大豆」。その歴史は約300年と言われています。2021年2月には、この黒大豆栽培について伝統的な栽培技術、優良種子の選抜育種、村ぐるみの生産体制などが評価され、「日本農業遺産」に認定されました。



こちらでお買い求めいただけます♪

- ・丹波篠山市のJA直売所
- ・「丹波篠山にじいろ農園」  
<http://nijiiro-farm.com/>

丹波篠山市京町で、この丹波篠山黒大豆を使って「黒豆茶」を製造・販売しているのが、「丹波篠山にじいろ農園」の代表を務める小澤和文さん。小澤さんは、養父市から同市に移住し、農家に転身。今では、丹

波篠山黒大豆や水稻など約4ヘクタールを農薬の使用を控えながら栽培しています。小澤さんが作った、「黒豆茶」は全国の有名飲食店でも提供され、「他の黒豆茶とは一味違う」と好評です。

### 丹波篠山市

## 「黒豆茶・黒玄米茶」

「丹波篠山にじいろ農園」

小澤 和文さん



「濃いめに煮出して牛乳や豆乳を注いで黒豆茶・黒玄米茶ラテにしてもおいしいですよ」と小澤さん。

丹波篠山市京町で、この丹波篠山黒大豆を使って「黒豆茶」を製造・販売しているのが、「丹波篠山にじいろ農園」の代表を務める小澤和文さん。小澤さんは、養父市から同市に移住し、農家に転身。今では、丹

波篠山黒大豆や水稻などを用し、保存料や合成着色料を使用しないところがポイント。無添加なので、どちらも安心して食べることができます。

また、「あわじ焼肉のたれ」は、ニンニクの臭いが少

なく、濃厚な素材を生かし、まろやかな味に仕上がっています。甘口、さっぱり味、お酒に合う中辛口の3商品があり、これらは県のジャンボニンニク、タマネギ、みそ、唐辛子などを使

用し、「あわじ焼肉のたれ」を製造しています。ジャンボニンニクと玉ねぎはメンバード栽培したものを使

り、味噌やお酒に合う中辛口の3商品があり、これらは県のジャンボニンニク、タマネギ、みそ、唐辛子などを使

用し、「あわじ焼肉のたれ」を製造しています。ジャンボニンニクと玉ねぎはメンバード栽培したものを使

り、味噌やお酒に合う中辛口の3商品があり、これらは県のジャンボニンニク、タマネギ、みそ、唐辛子などを使

### 洲本市

## 「あわじ焼肉のたれ」

淡路ジャンボにんにくの会



「メンバーで工夫を凝らして、地元産のイチジクを使用した新商品も作っています」と赤松代表(前列、左から2番目)。



こちらでお買い求めいただけます♪

- ・洲本市・南あわじ市のJA直売所
- ・赤松代表自宅(TEL0799-22-4857)

## 雪害対策はできていますか



▲令和2年12月の大雪により全損となった施設

使用していないハウスの被覆材は必ず外しましょう！  
※やむを得ず被覆材の切除を行う場合は、事前に必ず  
**NOSAI 事務所へ連絡をお願いします！**



園芸ハウスは天候の影響を受けやすく病気の予察が難しいので、万が一何かあつたときに備えて園芸施設共済に入していれば安心して農業経営に取り組むことができます。

私は、園芸ハウスを7棟所有していて、トマト31ルア、ブロッコリー35ルア、レンコン10ルア、パプリカ8ルアを栽培しています。昨年は園芸ハウスの三連棟全体にトマトのかいよう病が発生しました。一度広がると防除しても対処できず、手に負えない状態でした。NOSAIは、被害確認から共済金の支払いまで2ヶ月とかからず早く、驚きました。迅速な対応により、早々に売り上げ減少の補てんができたのでとても助かりました。

雪の降る季節となりましたが、園芸施設の雪害対策はできていますか？ 令和2年12月には、寒気団の到来による大雪・暴風で、県北部を中心で、多数の園芸施設が被害を受けました。

雪が本格的に降る前にチェックリストで雪害対策を確認し、大雪に備えましょう。

また、損害防止対策に加え、もしもの被害に対する備えとして、園芸施設共済への加入や契約内容の見直しもご検討ください。

### 降雪前のチェックリスト

#### 情報収集

- ① 最新の気象情報、警報等を常にチェックしますか？

#### 融雪準備

- ② 暖房機の燃油残量は十分にありますか？

- ③ 暖房機は正常に作動するか確認しましたか？

- ④ 発電機を加温機、環境制御装置に接続し、正常に動作することを確認しましたか？

#### 補強対策・雪の滑落促進

- ⑤ ブレースや筋かいの留め金具に緩みがないか点検しましたか？

- ⑥ 基礎部、接続部分、谷樋及び柱に腐食やサビはありませんか？

- ⑦ 谷樋や排水路、ハウスの際などの残雪やゴミは取り除きましたか？

- ⑧ 中柱をたてるなど応急的な補強はしましたか？

- ⑨ 作物を栽培していないハウスは被覆材を外しましたか？

- ⑩ 被覆材の表面に雪の滑落を妨げるような突出物はありませんか？

- ⑪ 雪の滑落を妨げる防風ネットや外部遮光資材等が展張されていませんか？

ハウス内の病気も  
補償になりました。

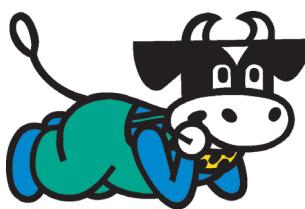


稻美町  
花房 宏俊さん(47)

私も加入しています

# 収入保険

## 収入保険と野菜価格安定制度を同時利用できる 期間が2年間に延長されました



2つの制度を比べてみて、自分に合う方を選べるね

令和3年に同時利用されている方については、令和4年も引き続き同時利用することができます。

また、令和4年に農業経営収入保険に初めてご加入される方については、令和5年までの2年間同時利用することができます。

令和3年に同時利用されている方については、令和4年も引き続き同時利用することができます。

令和3年に同時利用されている方については、令和4年も引き続き同時利用することができます。

令和3年に農業経営収入保険に加入する場合、両制度を同時利用できる期間が1年間から2年間に延長されました。

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
令和3年に同時利用されている方	同時利用選択(加入1年目)	同時利用可(加入2年目)	同時利用不可(どちらか選択)	同時利用不可(どちらか選択)
令和4年に初めて収入保険に加入する方	野菜価格制度利用	同時利用可(加入1年目)	同時利用可(加入2年目)	同時利用不可(どちらか選択)

※法人の場合は、「年」を「年度」と読み替えてください。

私も加入しています

野菜の価格低下にも  
対応してくれます。

従来の農業共済制度では野菜への補償がなかつたため、以前から収入保険のような保険制度があればいいなと思っていました。野菜は価格の変動が激しく、自分の努力よりも市場原理に収入が左右されてしまうことがあります。保険でこのリスクを回避できるのならば、加入しない手はないと思いました。家族経営とはいって、従事してくれている妻や子に給料を支払わなければなりません。昨年はレタスの相場が落ち込み、予想以上の収入減少になりましたが、受け取った補てん金のおかげで滞ることなく給料を支払うことができました。我が家は家庭円満は、収入保険があればこそです。



豊岡市  
西沢 泰裕さん(62)

# 野菜のふしき



## 『クリ』

焼き栗、甘露煮、蒸し栗、栗ご飯はお好きでしょうか。それらに用いられる日本原産の日本栗は特有の大粒のクリで、野生のシバグリから改良されて誕生したものです。日本栗は果実が大きいだけでなく、風味が良いのも特徴です。

日本栗の主な香り成分はサツマイモに含まれるメチオノールとイチゴなどに含まれるフラノンです。

### 成分の特徴

日本栗は各種栄養分をバランス良く含んでいます。中でも、ビタミンB1が豊富に含まれています。ビタミンB1は糖質を燃やしてエネルギーに変えるのに必要なビタミンです。

また、ビタミンCも豊富に含まれています。ビタミンCは熱に弱いビタミンですが、栗に含まれるビタミンCはデンプンに包まれているので、加熱しても壊れにくいのです。

渋皮にはポリフェノールの一種であるタンニンが多く含まれています。タンニンには強い抗酸化作用があり、老化防止やガンの予防効果が期待できます。渋皮煮など渋皮も食べることで沢山のタンニンを取り入れることができます。

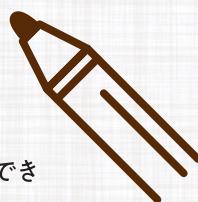
### 収穫後のふしき

大粒でおいしいのが特徴の日本栗ですが、収穫直後（又は購入直後）の栗を冷蔵庫の0~2°Cの温度帯（チルドスペース）で約1カ月保存しておくと、甘さの主成分であるショ糖が約3倍に増え、びっくりするくらい甘いクリになります。これは、0~2°Cの低い温度帯のみで活発に働く酵素がデンプンをショ糖に変えてくれるからです。

Point!

### 長期保存と調理のポイント

甘さが最高になったタイミングで冷凍すれば3倍甘いクリを年中食することができます。食べるときはゆっくり解凍するのではなく、凍った状態のまま蒸してください。おすすめは、圧力釜や土鍋で蒸す方法です。ほっくりとした粉質で甘くておいしい蒸し栗の完成です。その後、先端部に切れ目を入れ、オーブン等で焼くと焼き栗風の蒸し栗も楽しめます。



# 栗と枝豆のご飯

## 材 料



米2合・もち米1合 計3合  
栗 ..... 200g  
枝豆 ..... 100g  
塩 ..... 小さじ1  
酒 ..... 大さじ1  
昆布 ..... 10 cm ×10 cm  
塩（枝豆用） ..... 小さじ1



## つ く り 方

01

米は洗っておく。

**Point!** もち米を加えると、パサつかずもっちり仕上がります。

02

栗は皮をむいて水につけておく。

**Point!** 栗は皮つきのまま1分間熱湯につけるとむきやすくなります。

03

枝豆は塩ゆでしてむき身にしておく。

04

炊飯器に米と栗・昆布・調味料を入れて炊き最後に枝豆を加えて蒸らす。

03 04 **Point!** 栗だけでなく枝豆を加えると彩よく大豆の栄養価も加わります。



今回、「栗と枝豆のご飯」を紹介いただいたのは、佐用町いづみ会のみなさんです。

いづみ会では、佐用町の食育スローガン、「さようの恵み よく噛んで うす味で食べよう」に基づき、28名の会員が中心となり、生活習慣病予防や減塩の料理をはじめ、子育て世代、高齢者、中高生等様々な世代に対して広く佐用の食の伝承を行っています。

「これからも健康で明るい町づくりの一端を担う食のリーダーとしての活動を続けていきたい」と話してくれました。

# 家畜診療だより

## ワクチン接種で子牛の免疫強化を図りませんか

子牛の疾病対策の一つにワクチン接種があります。生後すぐの子牛は、母牛の初乳を摂取することで免疫を獲得します。あらかじめ分娩前の母牛に下痢症や呼吸器病のワクチンを接種することで、初乳を介して子牛の免疫を強化することができます。子牛は生後1~2ヶ月齢で疾病的発生が最も多くなります。この時期に、新たにワクチン接種することで疾病に対する免疫を補うことができます。

また子牛は、新しい牛の導入時や農場内での場所移動等のストレスで、疾病を発症することもあります。このような時には接種ストレスの比較的少ない鼻腔内投

子牛の疾病対策の一つにワクチン接種があります。生後すぐの子牛は、母牛の初乳を摂取することで免疫を獲得します。あらかじめ分娩前の母牛に下痢症や呼吸器病のワクチンを接種することで、初乳を介して子牛の免疫を強化することができます。子牛は生後1~2ヶ月齢で疾病的発生が最も多くなります。この時期に、新たにワクチン接種することで疾病に対する免疫を補うことができます。



但馬家畜診療所  
山本 卓哉 技師



農場に合わせたワクチンを提案します。

農場によって発生する疾病や時期は異なるため、それに合わせたワクチンプログラムの作成が重要です。コスト面や作業面等も考慮に入れ担当獣医師と相談していただき、健康な牛を育てていたいただきたいと思います。

与型ワクチンが効果的です。鼻粘膜の局所免疫を刺激し、全身性の免疫応答にも効果が期待できます。生後1週齢から接種できるので、検討されてみてはいかがでしょうか。

ワクチン接種は、  
子牛への保険です。

今は、分娩前の母牛にワクチンを接種することで、風邪や下痢の対策をしています。ワクチン導入後は、2産目、3産目と年を重ねるたび、生まれた子牛が体調を崩すことが減りました。たとえ発病しても回復が早く、効果を実感しています。これからも肥育農家の元でくすく大きくくなる素牛を育てるために、獣医師と相談をし、飼養管理やワクチン接種で健康な子牛に育つよう取り組みたいと思います。



岩花 希さん (38)  
養父市大屋町

# 令和4年産から水稻・麦・大豆共済の補償方式が変わります。

これまで多くの皆さんにご加入いただいていた、耕地ごとに補償する「一筆方式(最大7割補償)」が廃止され、令和4年産からは、農業者単位に補償する方式に変更されます。

頻発する気象災害、イノシシやシカなどの獣害、最近の水稻で被害が大きかったウンカやいもち病などの病虫害などに備えるため、下表の4つの補償方式から皆さまの経営にあった補償をお選びください。

## 水稻共済の補償方式の比較

補償方式 (補償割合)	特徴	お勧めポイント	10㌃あたり 補償金額 (※1)	10㌃あたり 共済掛金 (※2)
はんそうさい <b>半相殺方式</b> (最大8割補償)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一筆方式と同様の手続きでご加入できます</li> <li>・被害にあった耕地の減収量の合計が、2～4割を超える時に共済金をお支払いします</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加入手続きが簡単で、一筆方式と同じような補償が良い方におススメ</li> </ul>	75,600円	273円
ぜんそうさい <b>全相殺方式</b> (最大9割補償)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JA等の計量データを用いて引受や損害評価を行います</li> <li>・計量データが、過去平均の1割～3割を下回った時に共済金をお支払いします</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JA等で収穫りを行っており、計量結果(収穫量)のデータが得られる方など、特に、大規模に経営されている方におススメ (青色申告や白色申告の書類で収穫量を把握できる方もご加入いただけます)</li> </ul>	85,050円	316円
ひんしつ <b>品質方式</b> (最大9割補償)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JA等で等級検査を受けた出荷データを用いて引受や損害評価を行います</li> <li>・品質の低下も補償対象とし、出荷データが過去平均の1割～3割を下回った時に共済金をお支払いします</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収量減少に加え、品質低下による生産高の減少も補償するので、より手厚い補償が欲しい方におススメ (全量をJA等に出荷して、品種ごとの検査結果が分かる農業者が対象です)</li> </ul>	100,320円 (コシヒカリの場合、単価216円)	336円
ちいき <b>地域インデックス方式</b> (最大9割補償)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一筆方式と同様の手続きでご加入できます</li> <li>・農業者ごとに最大で基準収穫量の9～7割を補償(農林統計の作況指数で共済金を算定)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加入手続きが簡単でとにかく掛金の負担を低くおさえたい方におススメ (市町単位に発表される農林統計の作況指数で損害認定し、農業者ごとの被害の大小に関係なく、共済金が決定されます)</li> </ul>	85,050円	119円

※1:10㌃あたり基準収穫量500kg、玄米1kg当たり補償単価189円(品質方式は品種ごと)の場合。

※2:共済掛金は、国の告示率の計算で事務費を含みます。(実際には、過去の被害率で掛金は異なります)

いっぴつはんそんとくやく

### 一筆半損特約(水稻・麦)

と合わせた加入をオススメします!

この特約は、すべての補償方式で付加することができます。

獣害などで大きな減収の耕地があっても、農業者全体で見たときには補償対象とならない場合にも対応できます。

- ・耕地ごとに半損以上(5割超過)の減収が見込まれるときに、特約により最大2割を補償します。
- ・半相殺方式(8割補償)の場合の特約掛金は、10㌃当たり、わずか13円です。

詳しくは、お近くの農業共済事務所までお問い合わせください。



アンケートは  
こちらから



左のQRコードからご回答いただけます。(スマートフォン、タブレット)  
NOSAIのホームページからもご覧いただけます。

現在、お勧めの加入方式に

# 表紙の紹介

ネギ人生産組合は、2019年に設立し、6名で2haの白ネギ「TAJIMAネギマッチョ」を栽培している。「TAJIMAネギマッチョ」は、茎の直径が3センチ以上にもなる太さが自慢の白ネギ。

冬の但馬の主要作物としてネギに着目したのが設立のきっかけだという。

組合長の鎌田頼一さん（31）は、「お客さんも生産者も笑顔になるネギを作りたい」と話し、「今後は、栽培面積を増やして海外でも販売したい」と意欲的だ。



鎌田さん（前列、左端）と組合員の皆さん

## 農業共済新聞 2カ月間無料試し読み キャンペーン実施中!

農業共済新聞は、共済事業や農政など、農業経営にとって有用な情報が満載です。

※お申し込みは、お近くのNOSAI事務所又は組合ホームページへ。

## 共済掛金は、口座振替が便利です

掛金等のお支払に、便利な口座振替をお勧めしています。

※詳しくは、お近くのNOSAI事務所まで。

## 農業共済事業のニーズ調査について

NOSAIひょうごでは共済事業の未実施品目について、組合員の皆様のご意見・ご要望を受け付けています。

※詳しくは、組合ホームページをご覧ください。  
<https://www.nosai-hyogo.or.jp/a1/>



お問い合わせは、お近くのNOSAI事務所へご連絡ください

### ●本所

総務課 078-332-7154  
経理課 078-332-7155  
企画広報課 078-332-7169  
農産課 078-332-7158  
建物課 078-332-7164  
収入保険課 078-332-7166  
家畜課 078-332-7161  
臨床研修課 078-991-4531  
監査室 078-332-7162  
会館事務局 078-332-7165  
神戸事務所 078-220-0044

阪神事務所 079-550-0027

東播磨事務所 079-424-1390

西脇多可事務所 0795-21-9002

三木事務所 0794-86-1320

小野加東事務所 0794-62-3433

加西事務所 0790-21-9058

中播事務所 079-232-4401

赤相事務所 0791-45-1101

たつの太子事務所 0791-63-4800

宍粟事務所 0790-60-3004

佐用事務所 0790-60-3002

豊岡事務所 0796-42-4133

南但事務所 079-665-0215

香美新温泉事務所 0796-92-2410

丹波篠山事務所 079-550-9010

丹波事務所 0795-74-1474

洲本淡路事務所 0799-28-1653

南あわじ事務所 0799-42-6210

### ●家畜診療所

阪神家畜診療所 078-991-4531

東播家畜診療所 0794-63-2211

西播家畜診療所 0791-63-0286

但馬家畜診療所 0796-42-4135

丹波家畜診療所 0795-72-0244

洲本淡路家畜診療所 0799-28-1650

南あわじ家畜診療所 0799-42-1037